

第2学年数学科通信

新しい学年に向けて

みなさんこんにちは。今年2年生の数学の担当となりました林です。1年間よろしくお願いします。新型コロナの影響で緊急事態宣言が出され、休校が続いています。みなさんは、自宅で学習していると思いますが、順調に進んでいるでしょうか。

さて、みなさん、数学は好きですか？「数学が得意で大好き！」それが理想であることは間違いありませんが、実際は「苦手で嫌いです…」という人のほうが多いのではないのでしょうか。実際、杉野先生に去年の話を聞くと、次のような課題とその原因が明らかとなりました。

<数学における課題>

- 基本的な四則計算、方程式の計算ができてない。(3～4割程度！?)
- 関数(比例・反比例)の理解が十分でない。(4～5割程度！?)
- 思考問題が苦手である。(ほぼ全員)

<原因>

- 授業中にわからないからといって、手が止まっている。(1割程度！?)
- 問題演習が不足しており、基本的な問題が定着していない。(7割程度！?)
- 提出物が不十分である。(8割程度！?)
- 間違えた問題の解き直しをせず答えのみを書いたり、解説の丸写しをしたりしているので間違えた問題を理解できていない。(8割程度！?)
- 思考問題が苦手である。(ほぼ全員！?)

もちろん数学の好き嫌いがあれば、得意不得意もあると思います。しかし、原因を聞いたときは正直ビックリしました。今のままでは数学ができるようになるわけがありません。なぜなら数学の勉強の仕方や課題に対する取り組みが根本的に間違っているからです。「できる問題はできる、できない問題はできない」これは、まったく勉強になっていません。もちろんテストにおいて「できる問題を解く」ということは得点アップには大切なことです。しかし、数学の勉強で1番大切なことは「できない問題に対してどう取り組み、できるようにするか」です。目の前の課題から逃げることなく、立ち向かっていく気力が大切ですね。

◎最後に

今、君たちはどのような生活を送っているのでしょうか。時間をもて余して、ただ時間が過ぎているなんてことはないでしょうか。今、学校に行くことができない、これを前向きに捉えれば、数学を復習できる時間がたくさんあるということです。ぜひ、この時間を大切にして、中学校1年生の内容をしっかりと復習してください。そのために総合問題として、5回分の問題を用意しました。強制はしませんが、「自分の力を試す」、「復習をして苦手な部分をなくす」など有効に活用してください。自分の実力や課題に合わせて、取り組む問題を選んでみてもかまいません。

2年生になり数学の内容も当然難しくなります。その時に1年生の内容を理解していなければ、2年生の内容を理解することは不可能だと思います。先ほど言ったように強制はしませんが、時間があ
る今こそ、人との差をつけるチャンスだと思って前向きに取り組んでください。わからない内容があればお家の人に聞く、友達に電話して聞く、教科書や参考書を使って調べてみるなどして、必ず理解しておいてください。それでもわからなければ質問する内容をまとめて、学校が再開したときに聞けるようノートなどにまとめておいてください。努力あるのみ。がんばれ柏中生！